



石神遺跡の調査

石神遺跡第17次調査現地説明会資料

独立行政法人奈良文化財研究所
飛鳥藤原宮跡発掘調査部



石神遺跡・水落遺跡復元模型（南西から）

斉明朝の姿を、調査成果に大胆な推測を加えて復元しました。手前(南)が水落遺跡の漏刻台(水時計台)、奥(北)が石神遺跡で、西側の広い区画を迎賓館、東側の区画と石敷広場を饗宴の場としました。



調査区位置図

石神遺跡とは

石神遺跡は飛鳥寺の西北に位置します。1902年に須弥山石、石人像(重要文化財)が掘り出されました。日本書紀には飛鳥寺の西、あるいは甘檜丘の東の川上に須弥山を作り、都貨羅、多彌嶋、隼人、蝦夷、肅慎と呼ばれた律令国家周辺の人々を迎えて饗宴をしたとあり、石神遺跡はこの饗宴施設だったようです。

石神遺跡の調査

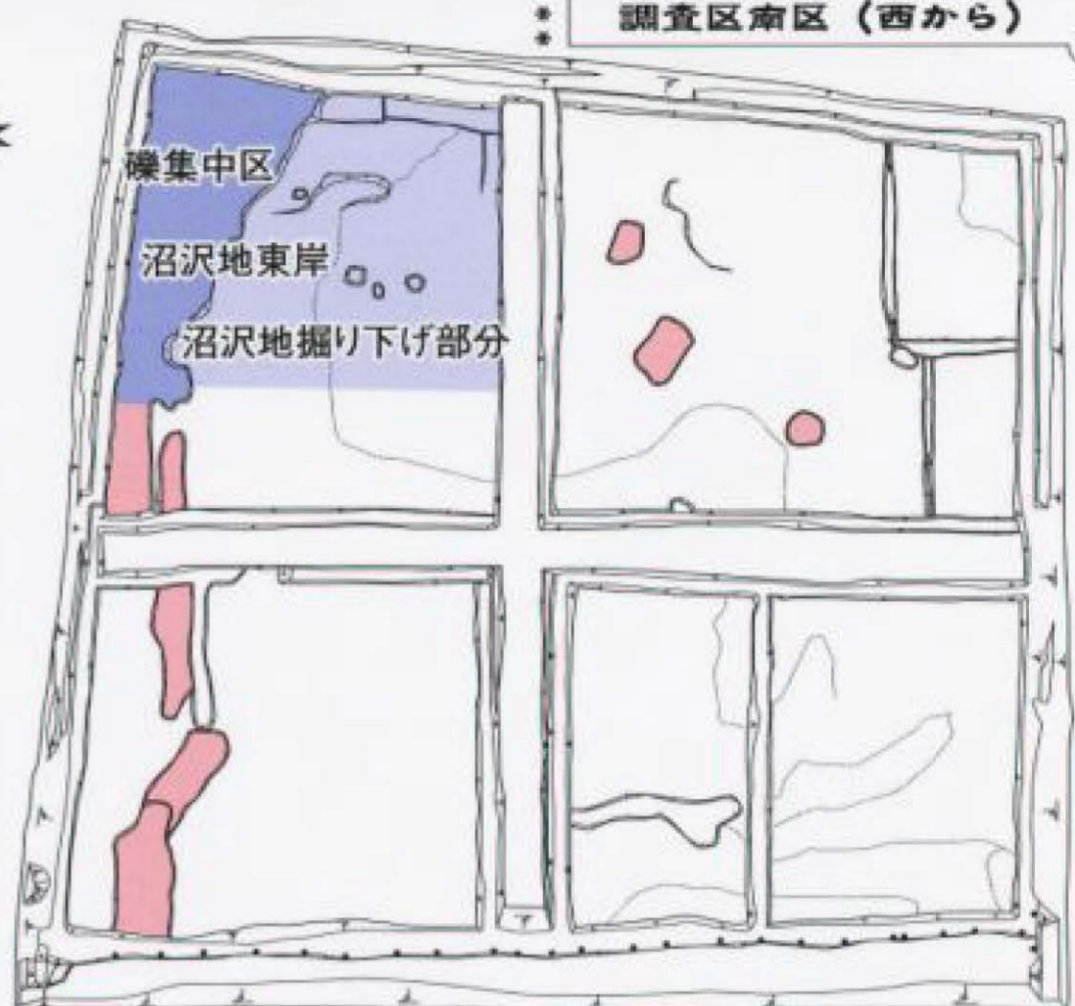
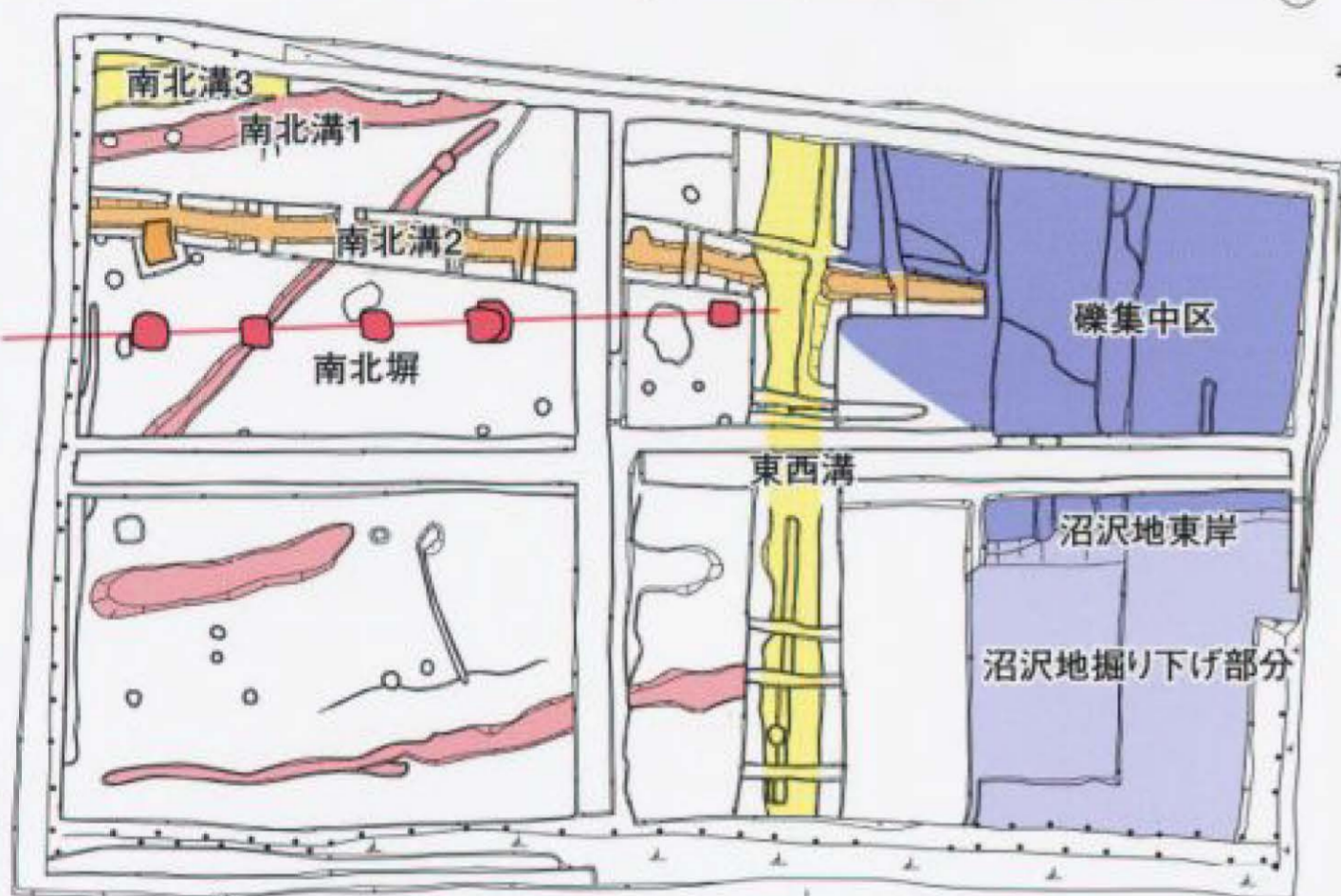
奈良文化財研究所は1981年から石神遺跡の調査を継続的に実施しています。遺構は大きくA期(7世紀前葉~中葉)、B期(7世紀後葉)、C期(7世紀末~8世紀初)に区分できます。A期には長方形区画が東西に並ぶ大規模な建物群が展開し、北側には倉庫群があります。B期に建物を全て壊して整地後、再び建物群が建ちます。C期には方形の施設の東側に南北の直線道路がつけられます。

遺跡範囲は南北約180mで、南は飛鳥寺の北面大垣の北側の東西堀(1・3・10次調査)、北は東西方向の石組溝と堀(13・14次調査)で区画されています。遺跡の北には古代の幹線道路である阿倍山田道があります。



調査区北区（西から）

調査区南区（西から）



0 5m

調査区平面図

■ A期以前 ■ B期 ■ C期 ■ 奈良時代以降

今回の調査

今回の調査は、石神遺跡北側と阿倍山田道との間の状況を検討するために、15・16次調査の東側を対象に実施しました。調査区は北区と南区の2つの調査区に分けて調査しています。遺構には4時期の変遷があります。

A期以前：調査区の大部分は沼沢地にあたります。東岸は礫を多く含む砂層で、北区東南部、南区東北部で急な傾斜をもってたちあがることになりました。沼沢地は砂礫と粘土が交互に堆積していました。

B期：沼沢地を埋め立てて、整地をおこないます。北区には南北塀が設けられます。柱間隔は2.1mで、調査区内で柱穴5基を確認しました。他に、土坑や溝がありますが、建物等の施設は希薄な場所でした。

C期：再び整地がおこなわれます。南北溝2が存在します。南の14次調査で確認された南北道路の東側溝は明瞭には確認できませんでした。

奈良時代以降：東西溝、南北溝3があります。16次調査で確認された溝の東側延長部分にあたります。



南北塀



出土土器



工房関連遺物

出土遺物

土器：^{はじき}土師器と^{すえき}須恵器があります。飛鳥時代に属するものとしては、須恵器の大型の蓋、漏斗形の蓋が特筆できるものです。また、^{すずり}硯には脚部に4弁の花の形に透かしをあけたものがあります。古墳時代に属する土師器、須恵器は、主に沼沢地の堆積土から出土しました。

土馬：馬をかたどった土製品です。頭部のみ出土しました。耳を表現し、たてがみ部分は2列の^{ちっかん}竹管状工具による装飾があります。

工房関連資料：^{いがた}ガラス小玉^{ふいご}鑄型、^い鑄型、^{水晶}水晶、^{はぐち}靴の^{べっこう}羽口、^{こはくだま}鼈甲、^{うるし}琥珀玉、多量の漆が付着した須恵器高杯が出土しています。これら生産関連の道具や原材料、製品の出土は、周辺に工房が存在することを想定させるものです。

石製品：^{かっせき}滑石製の^{うすだま}小玉、白玉、円盤等が出土しています。これらは古墳時代のものです。

木簡：1点出土しました。文字は判読できませんでした。

まとめ

15・16次調査に引き続き、石神遺跡北側には、飛鳥時代の遺構は希薄であるということが明らかになり、ここでの土地利用の一面をうかがい知ることができます。

調査区周辺の沼沢地の規模は未だ明らかではありませんが、今回東岸の一部が明らかになりました。沼沢地は、古墳時代中期には埋没が進み、飛鳥時代初頭に平坦に整地され、最終的に消滅しました。その後、石神遺跡に関連する施設が展開していきます。調査により自然、人間による地形の変化、改変を考える資料を得ることができました。

遺物には、特殊な用途に用いたものが存在しています。主な供給元である石神遺跡や周辺の遺跡の性格の一端をうかがうことができます。

今後、北側に存在が推測される阿倍山田道との関係や、出土遺物から推測できる工房の存在といった、より詳細な石神遺跡の実態を明らかにするために、発掘調査を進めていく必要があります。

石神遺跡第17次調査現地説明会資料

2004.09.23

独立行政法人奈良文化財研究所飛鳥藤原宮跡発掘調査部
〒634-0025奈良県橿原市木之本町94-1